

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長 副 議 長 局 長 副 主 幹 主 査 担 当 担 当									文書取扱主任

第 38 回 厚生常任委員会 会議録

開催年月日		平成26年3月17日（月曜日）		開会9時00分		閉会9時14分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		関藤、清水、木下、田村、窪之内				事務局	菊井事務局長
		議長					和田副主幹
欠席委員		堀					橋本主査
説明員		別紙のとおり			議件	別紙のとおり	
議 事 の 概 要	1. 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、報告済みとした。						
	(1) 医師住宅整備事業について						
	2. その他について						
	なし。						
	3. 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することに決定した。						
	上記記載のとおり相違ない。厚生常任委員長 関藤龍也 ㊟						

平成26年3月12日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

厚生常任委員会への説明員の出席について

平成26年3月11日付け滝議第213号で通知のありました厚生常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

市立病院事務部長

市立病院事務部次長

市立病院事務部事務課主査

鈴 木 靖 夫

田 湯 宏 昌

倉 本 真 吾

(総務部総務課総務グループ)

第38回 厚生常任委員会

H26. 3. 17 (月) 午前9時00分
第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1. 所管からの報告事項について

《市立病院》

（1）医師住宅整備事業について

（資料）事務課

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第38回 厚生常任委員会

H26.3.17(月)9:00～

第一委員会室

開 会 9:00

委員長

ただいまから第38回厚生常任委員会を開会いたします。

予算審査特別委員会開催中で大変忙しいところ、朝早くから皆さんご苦労さまです。

委員動静報告

委員長

委員動静につきましては、堀副委員長から欠席の申し出がございます。そのほかの委員は出席です。議長の出席をいただいております。

それでは、早速所管からの報告に入らせていただきます。

1. 所管からの報告事項について

(1)、医師住宅整備事業について説明を求めます。

(1) 医師住宅整備事業について

鈴木部長

(別紙資料に基づき説明する。)

倉本主査

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

木 下

企業からの参加申し込みがなかった原因をどのように考えていますか。

鈴木部長

医師住宅を建設するに当たって、グレードの高いものにしたいということを含めて説明させていただきます。建設費が高くなった要素としては、病院の北側にある医師住宅A、B棟を壊す解体費がかかる、市に土地の賃借料を支払わなければならない、物置は建物の中につくる、車庫は電動シャッターにする、一般的には1LDKですと面積は40平米ぐらいですが、50平米程度にするといったことがあげられます。そういった要素で建設費は高くなるのですが、家賃は6万から9万円の範囲内とし、25年という年限で事業を完結するというのが厳しいということでした。今回は住宅契約予定期間を35年とし、建設費が高くなる要素のものを若干除いて、仕様を改めて募集したいと考えているところです。ほかに質疑ございますか。

委員長

窪之内

変更した理由については理解できるのですが、必須条件としないという曖昧な条件としたり、6戸以上、3戸以上というように相手方に判断を任せるといようにしたのはなぜなのか。屋内の物置がないということですが、屋外での物置設置はあるのか。3階建てとなった場合に、エレベーターの設置が必要ということになれば、また費用が上がると思います。そのあたりは必須条件ではなく3階建て以下なので、2階建てでもいいということになりますが、このように条件を流動的にしたことについて伺います。

鈴木部長

戸数の問題につきましては、3階建て以下を前提にすると、病院側が考えている1LDKが8戸、2LDKが4戸という組み合わせだけでなく、いろんな組み合わせが想定できます。その戸数を最低限確保するという条件で2階建て、もしくは3階建てで考えてほしいということでこのような条件としました。物置、車庫のシャッターを必須条件としないとしたのは、私どもが説明会に参加した何社かの業者と事前にヒアリングをして、どういったことが合わないのかと聞いたところ、こういったところを除いていただくと、建設費が軽減される

ということでした。ただ、それらを含めてやっていただける業者がいれば、当然、その業者にも参加していただきたいと考えていますので必須条件としないという表現にさせていただきました。

また、物置につきましては、広めの車庫にして、物置としても使用できるようにしたいと考えております。

窪 之 内

説明会に参加した6企業の意向を反映した形だと受けとめていいのだと思いますが、変更したことによって参加申し込みに間違いなく手を挙げる企業がいると見込んでいるのかどうかをお伺いします。

鈴木部長

今回の条件であれば参加できる業者はいるということでご理解いただいて結構です。

委 員 長

ほかに質疑ございますか。

清 水

仕様の変更についてはわかりましたが、申し込みがなかったのは、要はコストが合わないということだと思います。選択としては6万から9万円という家賃を例えば5パーセント上げるとか、1割上げるとかという収入をふやす方法とコストを下げるという方法の2つがあったと思うのですが、コストを下げる方法を選択した理由を伺います。

2点目は、総コストとして何パーセント切り下げられたのかを伺います。

鈴木部長

6万から9万円という家賃の範囲ですが、私どもが先進地の事例として2カ所の病院を視察した結果、家賃の設定と直営でやるメリットを総合的に判断すると、これ以上家賃を上げると直営で運営したほうが、コスト的なことを含めて有利であるという判断をせざるを得ないと考えております。また、10万円を超える家賃となり、先生方に半分程度の家賃を負担していただくことになれば、ほかの市中のマンションに入居することも予想されます。そうならないような家賃の範囲の中で医師住宅を建てるということで、最終的に削れるところは削った上で、今回の6万から9万円の家賃設定のままでいきたいと判断しました。

倉本主査

建築費は5パーセント程度の削減になるかと思います。

委 員 長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委 員 長

それでは、報告済みといたします。

2. その他について

委 員 長

2、その他について委員から何かございますか。

(なしの声あり)

事務局から何かありますか。

(なしの声あり)

3. 次回委員会の日程について

委 員 長

3、次回委員会の日程につきましては正副委員長に一任ということでよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

委 員 長

以上で第38回厚生常任委員会を閉会いたします。

閉 会 9 : 1 4